



御坊商工会議所ニュース

発行所
御坊商工会議所

電話 (0738) 22-1008(代)
FAX (0738) 23-1245
Eメール: info@gobo-cci.or.jp

定例常議員会開催 令和7年度各部会・委員会編成決定!!

去る5月、第721回定例常議員会において、令和7年度各部会・委員会の編成が決定しました。各部会では、和歌山県並びに御坊市に対して、地域発展に必要な様々な要望活動を展開。各委員会においては、様々な分野における商工会議所事業に対して、積極的に取り組んでいきます。各委員会及び委員の方々は次の通りになります。

【総務委員会】

委員長 丸山信仁
副委員長 角 幸彦
委員 中江良一
谷口邦弘

委員

天野孝二・石田将義
岡本恒男・小池佳史
阪本仁志・塩路哲英
野村義夫・古田謹章
堀口森次・吉本秀行
柚瀬 清

【保険委員会】

委員長 堀口森次
副委員長 野村義夫
委員 石田将義・宇都宮仁
岡本恒男・木村 稔
久保英之・源地美智子
小松一也・杉本まゆみ
蘭 益喜・高垣太郎
谷口邦弘・田淵 稔
玉置榮治・津村 周
橋本昌典・藤岡宏太
向井孝行・村上宗隆
山本浩之・吉本秀行

【日高港湾振興委員会】

委員長 上西一永

副委員長

丸山信仁
角 幸彦
中江良一

委員

内田 扶・小浦芳生
大杉 達・狩谷樹生
切目 正・倉持昌広
小池佳史・小松一也
佐野幸作・高石彰一
高垣太郎・竹田和彰
谷口邦弘・田端廣正
長田道典・中道哲也
西田利造・畑山彰夫
濱田浩平・東濱貴史
古久保佳州・古田謹章
細川幸三・松本賢一
三尾聖司・山田誠一
山本達也・吉田卓司

【企画委員会】

委員長 小池佳史
副委員長 丸山信仁
委員 角 幸彦
中江良一

【小規模企業振興委員会】

委員長 天野孝二
委員 岡本恒男・小池知明

副委員長

吉田敏夫
大畑博信・金谷泰正
喜多英隆・谷本宗城
蕨野敏博

委員

阪本仁志・笹野千賀子
丸山初美・塩路泰弘
阪本仁志・野村義夫
原 和久・松本隆史
宮路雅仁・村上宗隆
山来謙治・柚瀬 清
オプザバー
塩路哲英

また、各部会長・副部会長の編成については、別表の通りになります。

委員長

丸山信仁
角 幸彦
中江良一

副委員長

大串昌広・大谷春雄
川瀬和男・源地美智子
小池佐左夫・坂井和夫
阪本仁志・田淵 論
津村 周・野村義夫
原 和久・松本隆史
宮路雅仁・村上宗隆
山来謙治・柚瀬 清
オプザバー
塩路哲英

委員

小池正幸・阪本仁志
佐野幸作・野村義夫
堀口森次

委員長

丸山信仁
角 幸彦
中江良一

副委員長

吉田敏夫
大畑博信・金谷泰正
喜多英隆・谷本宗城
蕨野敏博

委員

御坊商工会議所は、会費の納入方法で納付書を選択されている会員の皆様に、会費納入通知書を5月お送りいたしました。会費のお振込は、取扱い金融機関にて、お早めにご納入下さいませ。ようお願い致します。その際の振込手数料は、誠に申し訳ございませんが、貴社にて御負担願います。また、納入方法を口座振替に変更して頂きますと、手数料が不要となります。会費は税法上、損金ま

【地域活性化・観光推進委員会】
委員長 丸山信仁
副委員長 角 幸彦
委員 中江良一

【小規模事業者経営改善資金審査委員会】
委員長 天野孝二
副委員長 岡本恒男

【お問合せ】
御坊商工会議所
電話 0738 22-1008

【必要経費に算入できません。】
たは必要経費に算入できません。

【会費納入のお願い】
会員の皆様へ

令和7年度各部会長・副部会長名簿

部会名	部会長	副部会長	担当職員
商業	堀口森次	志治清 仁榮 本置瀬 阪玉柚	森井 小坂
工業	古田謹章	論造美司 利初卓 潤田山田 田西丸吉	藤井 佐坂
農・林・水産	野村義夫	雄一 和誠 神山	土田 大徳
観光サービス・交通運輸	高垣太郎	昭治 光謙 植田来 植山	森田 小徳
建設	谷口邦弘	達典司 道聖 杉田尾 大長三	藤井 佐坂
理財	小池佳史	義也行 将一秀 田松本 石小吉	土瀬 大西
産業サービス	岡本恒男	稔子周 美智子 村地村 木源津	瀬田 西徳

個別労務相談会

社会保険労務士に無料で相談できます

御坊商工会議所では、専門指導員(社会保険労務士)を配置した出張相談室を設置し、就業規則作成変更、賃金・助成金等労務管理全般など、中小企業の労働面の相談等にワン・ストップで対応しています。お気軽にお申込み下さい。

日時 令和7年6月20日(金) 午後1時～午後5時 (1時間単位での予約)

場所 御坊商工会館3階 会議室
※都合により、ご相談日時の変更等のお願いをすることがございます。
※また、個別訪問も行っておりますので、お気軽にお問合せ下さい。
※ご相談については、完全予約制となっております。
必ず事前のご予約をお願いします。

ご予約・お問合せ先 御坊商工会議所 TEL22-1008 まで

商標・特許等の無料相談会

こんな事についてお手伝いします!



・他人に真似されたくないのに、権利化できないか?
・オリジナルの商品名や店舗名、ロゴマークを検討しているけど使用しても大丈夫?
・これって特許になるの?

◆日時 6月12日(木) 13:30~16:30

◆場所 御坊商工会議所

まずはお電話を!(予約制)

INPIT 和歌山県知財総合支援窓口 ☎073-488-3256
御坊商工会議所 ☎0738-22-1008

日本の味・和菓子の心をつくります

和菓子の



御坊市本町2丁目

電話(0738)22-2622番

神戸須磨シーワールドと南京町

旅行日	7/19(土)・8/11(祝月)
旅行代金	大人 16,000円
	中学生 15,000円
	4歳~小学生 14,000円

最少催行人員 15名
食事: 自由食

各地(7:00~8:50) == 有田IC == 泉大津PA ==
== 南京町(自由昼食・自由散策) (11:00-12:30) ==
== 神戸須磨シーワールド(12:50-15:30) == 若宮IC ==
== 泉大津PA(16:30-16:45) == 有田IC == 各地(17:40~19:20)

旅行企画・実施 (一社)全国旅行業協会会員 和歌山県知事登録旅行業2-299号
■ 株式会社 和歌山観光ホールディングス 旅行業務取扱管理者 西川 実典
お申込み/お問合せ(9:00~17:00) TEL 0738-22-1020 和歌山県御坊市南3-7

トレンド通信

「地域に開かれた社員食堂が見せているもの」

紀伊半島の南紀白浜空港(熊野白浜リゾート空港)のすぐそばにあるレストラン「くおり亭」を訪ねてきました。

こちらは、クオリテイソフトというIT企業の社員食堂で、一般の客も利用できるお店になっています。とても人気があります。私が訪れた時も、開店時間にはすでに10人ほどが行列をつくっていました。日替わり定食は700円で、白米のほか2種類の玄米やおかゆも選べ、メインディッシュとサラダ、小鉢、スープが付いています。全体的に健康に配慮した素材や味付けで野菜や米などに地元食材がふんだんに使われています。利用している一般客は、地元のシニア層や女性の一人客、出張で当地を訪れたビジネスパーソンなど、さまざまです。

この食堂を運営するクオリテイソフトは、セキュリティ管理ソフトなどを手掛ける1984年創業のIT企業で、白浜本社のほか、東京、大阪、仙台に支社を持っています。社員食堂がある本社は太平洋を見下ろす高台にあり、もともとリゾート保養施設だったというロケーションです。東京で創業しましたが、創業者の出身地である和歌山県熊野地域の白浜町に本社を移転し、社員食堂も置いたというわけです。

実は、白浜町はもともと温泉リゾート地として知られていますが、現在は「ワーケーションの聖地」と呼ばれています。自治体の強い後押しもあって環境を整備した結果、セールスフォースや三菱地所

など大手企業がいくつもサテライトオフィスを構えています。ワーケーションは、仕事(Work)と休暇(Vacation)を組み合わせた言葉で、普段の職場とは異なる場所で仕事をすることを指します。コロナ禍をきっかけにテレワークが普及したことで、広く知られるようになりま

す。地元食材を利用するだけでなく、料理の提供自体を地元の事業者が交代で受け持つといった例もあります。企業が工場や本社のある場所、自社の商品を販売したり、製造現場を見せたりする施設を持つことは珍しくありません。ただ、社員も利用する場所を一般に公開する社員食堂と、商品を直売することや工場見学とは、役割や効果が違うと感じます。

直売店や工場は、あくまでも企業と顧客の接点であるのに対して、社員食堂は、企業とそこで働く人との接点です。つまり、自社の商品やサービスよりも、会社が従業員に対してどのような考え方をもち、それを具体的にどのような形で提供しているかを見せたいといえそうです。

現在、ほとんど全ての業種で人手不足が問題になっています。大手企業であっても人材の確保と定着は避けて通れない課題です。開かれた社員食堂を通じて、一般社会への情報発信はとても大きな意味を持つと思います。

地域経済アナリスト
／コンサルタント
渡辺 和博

御坊には色んなシゴトがあるけれど、その実態がよくわからない。やりがいや本音、現場の空気をもっと知りたい! そんな思いに応えてさまざまなシゴトを突撃インタビュー!

こもりが行く

経営指導員

事業所訪問

御坊には色んなシゴトがあるけれど、その実態がよくわからない。やりがいや本音、現場の空気をもっと知りたい! そんな思いに応えてさまざまなシゴトを突撃インタビュー!



●今月の突撃・ターゲット

「つるつと笑って、ぐいっと一杯!」

駅前めん処 つるつる亭 山来 謙治さん
駅前居酒屋 幕笑(ばくしょう)

当商工会議所職員の小森祥巳が会員事業所への突撃インタビューをして、「商売人の声」をお届けいたします。

今月の訪問は、御坊駅前にお店を構える「駅前めん処 つるつる亭/駅前居酒屋 幕笑」さん。笑顔で迎えてくれた山来謙治さんに早速、突撃インタビュー!!

2025年4月、御坊駅前に新たな賑わいの場として誕生した「駅前めん処 つるつる亭/駅前居酒屋 幕笑」は、昼はうどん屋、夜は居酒屋と2つの顔を持っています。これら2つの店舗を手がけるのは、地元で長年ら〜めん店を運営されてきた山来さんです。

山来さんは「ら〜めん幕末」という豚骨ラーメン店を和歌山県内に5店舗展開されており、今年の1月には創業20周年を迎えました。「お客様を笑顔にする!」という一貫した経営理念が、今回の駅前出店にも活かされています。「まずは従業員が楽しく働ける環境をつくること。それが、お客様の笑顔につながると思っています」と話す山来さんからは、従業員を大切にしている温かな人柄が感じられました。

「つるつる亭」という店名は、小さなお子様でも覚えやすいようにとの配慮から名付けられたもので、牛すじの旨みたっぷりのカレーうどんや、オリジナルうどん「やまきくん」がオススメ。やまきくんは山芋、卵黄、オクラを使用した一品で、つるつとした喉ごしが特徴的です」と話してくれました。

一方、「幕笑」は山来さんが長年手がけてきた「ら〜めん幕末」の“幕”と“笑”を掛け合わせた店名で、「店内で爆笑が起きているような賑やかな大衆居酒屋にしたい」との思いが込められています。幕笑では、「ら〜めん幕末」で人気のチャーシューや肉みそなどを使った、ここでしか味わえない特別なメニューも提供しています。さらに幕末のスープを使った鍋料理も考案中とのこと。また、土日祝には昼飲み営業も実施されており、現在も新メニューの考案に意欲的に取り組まれています。

最近は気温も上がり、仕事終わりのビールがよりおいしい季節がやってきました。あっさりとしたうどんも今の季節にはぴったりです。駅前というまちの玄関口に、新たに誕生した飲食店。ぜひ立ち寄ってみてはいかがでしょうか?



所在地 和歌山県御坊市湯川町小松原410-1
TEL 090-9046-5345
営業時間 昼(うどん) 11:00 ~ 14:00
夜(居酒屋) 平日 17:00 ~ 22:00 L.O.
金土 17:00 ~ 23:00 L.O.
日 17:00 ~ 21:00 L.O.
※土日祝は昼休憩なしで営業
定休日 なし

御坊商工会議所 創業支援セミナー 第2弾

“そのひと言、大丈夫?”

未然にトラブルを防ぐ

今すぐ使えるコミュニケーション術

参加費 無料

R7年 6月 17日(火) 19:00~21:00

働き方や人との接し方が変化する今、思いやりある関わり方や自身の感情との向き合い方が求められています。安心して働ける職場づくり・取引先との良好な関係構築のため、今こそ自分自身のコミュニケーションを見直してみましよう。伝え方ひとつで人間関係が改善されます。

会場 御坊商工会館4階大会議室 (御坊市蘭 350-28)

定員 20名(先着順)

講座内容

- ・ハラスメントとは(ハラスメントの定義・種類・法的責任)
- ・パワハラ・カスハラなど、何がハラスメントに該当するのか(具体例)
- ・職場やお客様との信頼関係を築くためのコミュニケーションスキル
- ・アンガーマネジメントとは(怒りのメカニズム)
- ・関係性を改善するための方法
- ・実践ワークショップ(ケーススタディを通じて、学んだ知識を実際の職場で活かす方法)

講師 キャリア代表 ゆかわ たかゆき 湯川 隆行氏
キャリアコンサルタント(国家資格) メンタルヘルスマネジメントⅡ種

申込方法 下記受講申込書に必要事項をご記入の上 FAX 頂くか 下記 QR コードを読み取り WEB フォームからお申込み下さい。

人事歴10年以上。採用・労務・キャリア支援に幅広く携わり、年間20回以上の研修登壇実績を持つ。実践的でわかりやすい指導に定評があり、現場経験を活かした人材育成や職場環境改善を行っている。

御坊商工会議所 0738-22-1008 info@gobo-cci.or.jp http://www.gobo-cci.or.jp

御坊商工会議所 会員大会



第40回 会員大会

5月23日(金)、御坊商工会館にて第40回会員大会を開催し、約100名の方々にご出席頂きました。

開会を宣し、上西会頭が「今日は、年1回の会員大会でございます。昨年度、優良従業員表彰を受けられました方々には日頃の労をねぎらって頂くため、また、新たに会議所会員になられた方々には会議所に少しでも慣れ親しんで頂きたいの思いより、ご招待させて頂きました。

今夜のステージショーでは、ジャグリングパフォーマンスや楽しい落語をお楽しみいただきます。最後には恒例の福引大会もございます。今年も、青年部の皆さんにご

協力をお願いいたしました。世代を超えて交流を深める場として、今日まで準備していただきました。多くの会員皆様方にとりて、楽しいひと時となることを期待しております。どうぞ最後までごゆっくりお楽しみください。と挨拶を述べました。その後、角副会頭の乾杯の発声により懇親会へと移りました。

懇親会の途中には、京都大学出身のコンピマーフォーマー



「シンクロニシティ」がジャグリングを披露。2人の息の合った圧巻のパフォーマンスには会場中が大盛り上がりでした。続いて、和歌山のおぼちゃんキャラでお馴染みの落語家「桂枝會丸」による楽しい落語を披露していただきました。独特の語り口と巧みな演じ分けには、たった一人で、まるで何人も舞台にいるかのようでした。

続いて、御坊商工会議所青年部が中心となり福引大会を実施。第1代宮子姫の2名と桂枝會丸氏が登壇しくじを引いていただきました。今回の賞品は、自転車やロボット掃除機、牛肉など豪華賞品がずらりと並んでおり、くじを引くことに会場では歓声が上がりましたが、当選した会員の方に豪華賞品が贈られました。

最後には丸山副会頭の挨拶と万歳三唱で盛会の内に終了しました。

御坊商工会議所にて「一日公庫」を開催！

日本政策金融公庫 田辺支店では、以下の日程で融資相談会「一日公庫」を開催します。皆さまのご参加をお待ちしています。

日時：令和7年7月1日(火) 10:00~16:00
会場：御坊商工会議所(和歌山県御坊市菌 350-28)
対象者：事業を営む方、創業予定の方、創業後間もない方
参加費：無料
事前予約：要

「一日公庫」のメリット

- ▶ 御坊商工会議所で、日本公庫の融資担当者とのご面談が可能です。
- ▶ 事前に決算書等の資料を提出いただければ、より迅速に融資審査結果をご連絡できます。(ご面談内容により、後日となることもあります。)
- ▶ 融資制度全体にかかるお問い合わせやご相談も可能です。

ご相談内容の例

- ▶ 受注が増えて忙しくなりそうなので、仕入資金を手当てしたい。
- ▶ 新たに事業を始めるための資金を準備したい。
- ▶ 後継者がいないため事業を譲り渡したい。事業拡大、多角化のため事業を買取りたい。

皆様のさまざまなご要望に活用していただけます。

融資相談会に参加ご希望の方は、以下の日本公庫 田辺支店、または御坊商工会議所(Tel: 0738-22-1008)へお問い合わせください。

〈ニュースリリースに関するお問い合わせ先〉
日本政策金融公庫 田辺支店 国民生活事業
〒646-0028 田辺市高雄1丁目11番27号 Tel: 0739-22-6120 (平日9:00~17:00) (担当:石橋)

災害用備蓄飲料水を

提供していただきました！

地元の酒販店である小島酒店様より、災害用備蓄飲料水を提供していただきました。今回の提供は、地域防災や南海トラフ地震等発生時の備えを目的としたもので、平時からの備蓄体制を強化する大きな支援となっております。

貴店は、地域防災の貢献に積極的に取り組まれており、これまでも御坊総合運動公園や明神川公民館など、指定緊急避難場所の一部地域に備蓄飲料水の提供を行っているそうです。「地域の皆様のお役に立てることがない

か」と思い始めさせていただきます。いざという時に、命を繋げる一助にでもなれば幸いです。と、地元愛にあふれた温かい思いが込められております。

自然災害への備えの重要性が高まる昨今、この提供を



受け当所では、防災意識の更なる向上と地域の安心・安全づくりに役立ててまいります。今回のご厚意に、御坊商工会議所一同、心より感謝申し上げます。

和歌山労働局からのお知らせ 事業主の皆さまへ

令和7年度の労働保険年度更新について

「労働保険」とは、労災保険と雇用保険を総称したもので、年度当初に労働保険料を概算で申告・納付し、翌年度当初に確定精算することとなっています。この手続きを「年度更新」といいます。

事業場あてに年度更新用の申告書が郵送されますので、申告書を作成の上、6月2日(月)から7月10日(木)までの間に申告・納付をお願いします。

また、申告書の提出は、電子申請(別紙リーフレット)や郵送の積極的な御活用をお願いします。

詳しくは、和歌山労働局のホームページを御覧いただくか、

和歌山労働局総務部労働保険徴収室
〈Tel 073-488-1102〉

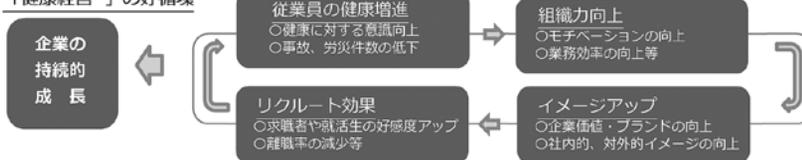
までお問い合わせください。

協会けんぽ加入の事業主・加入者の皆様へお知らせ

◆健康経営をはじめませんか◆

「健康経営®」とは、従業員の健康を重要な経営資源と捉え、健康増進に積極的に取組むことです。健康経営®はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

「健康経営®」の好循環



和歌山県と協会けんぽ和歌山支部が共同で「健康経営®」をサポート！

それが「わかやま健康づくりチャレンジ運動」です。詳しくは

わかやま健康づくりチャレンジ運動の流れ



協会けんぽからの健康サポート (無料)

- ① InBody(体組成計)による出張測定会
- ② ストレッチ体験講座、ウォーキング講座(出前講座)
- ③ 各種サポート機器の貸出(新たにペジチェックが加わりました。)
- ④ メンタルヘルス対策、治療と仕事の両立支援
- ⑤ 協会けんぽ和歌山支部のLINE公式アカウント

協会けんぽ和歌山支部 LINE公式アカウント 詳しくは

・毎月第2、第4水曜日に配信中
・季節の健康情報などお役立ち情報を配信中です。

全国健康保険協会 和歌山支部
協会けんぽ

〒640-8516 和歌山市六番丁5
和歌山六番丁801ビル3階
Tel 073-421-3100 (代表)

御坊商工会議所青年部 情報通信

御坊商工会議所青年部

第22回 GOBO YEG 杯ゴルフコンペを開催!

5月18日(日)紀南カントリークラブにおいて、今回で22回目の開催となるゴルフコンペ「GOBO YEG 杯」を開催しました。総勢16名の猛者たちが集まり、激戦のなか栄えある勝利を勝ち取ったのは、須山英和君(Bacchus)でした。おめでとうございます!

- 優勝・・・須山英和 Bacchus
- 準優勝・・・大前光司 中央電気工業(株)
- 3位・・・永江 誠 (株)小松



日本商工会議所青年部

令和7年度 全国会長会議に出席!

4月25日(金)東京會館にて全国会長会議が開催。各地商工会議所青年部の会長が一同に集い、御坊商工会議所青年部からは1名が参加しました。

開会宣言、国歌斉唱、商工会議所青年部の歌「伸び行く大地」斉唱、綱領朗読、指針唱和とつづき、日本商工会議所青年部 小野知一郎 会長より主催者挨拶がありました。

第一部では、日本商工会議所 小林 健 会頭と日本商工会議所青年部 小野知一郎 会長との対談があり、第二部では

「会員増強」や「意識向上」の課題をテーマにグループディスカッションが行われ、地域経済を担うリーダーとしての意識向上を図りました。

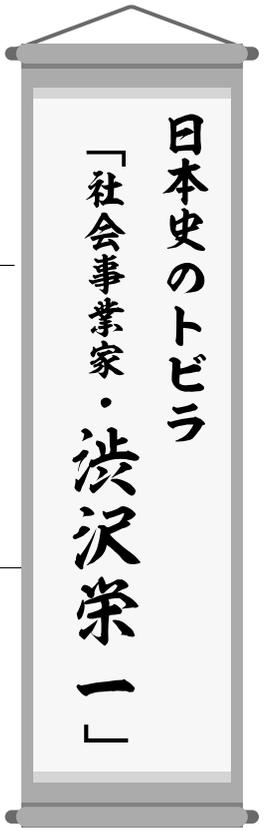


御坊商工会議所青年部

5月例会「ソフトボール例会」を開催しました!

御坊 YEG 令和7年度初の例会は、ボディメイクアップ委員会が担当。5月19日(月)に「打ってよし!守ってよし!狙え YEG の二刀流!」をテーマに、御坊小学校のグラウンドにてソフトボール例会を開催しました。総勢23名が参加し、2チームに分かれて熱戦を繰り広げました。

筋肉痛を恐れず、両チームが全力プレーでぶつかる点の取り合いとなりましたが、7-11 でチーム B が勝利を収めました。試合中も笑い声が絶えず、参加者同士の絆もより一層深まりました。今後も身体を動かしながら、より強固なチームワークを築いていきます。



日本史のトピラ 「社会事業家・渋沢栄一」

新札(1万円札)の肖像となった渋沢栄一は「日本資本主義の父」といわれ、生涯に約500社の企業の創業や経営に関わった大実業家だが、それを上回る約600の社会事業を手掛けている。明治初期から深く関わってきたのが東京の「養育院」だ。明治5(1872)年にロシアの王族が東京を訪問する際に、東京に路上生活者が多いことから、明治政府が自活できない人々を保護したことが始まりだ。施設は

やがて東京府の管轄となり、管理は栄一に委託された。養育院の施設は上野の護国院の一部が充てられたが、ここを初めて訪れた栄一は驚いた。子どもたちが老人や病人と一緒に暮らす姿に、涙もろく、笑いも泣きもせず無表情だったからである。その多くは、親に捨てられた子だった。栄一は生活環境が悪影響を与えていると考え、子どもを老人や病人と分けて生活させ、職員

たちに「子どもが笑うのも泣くのも、自分の欲望を父母に訴えて満たそうとするため。なのに、養育院の子にはそうした楽しみがない。だから依頼心が起ころず、表情がなくなってしまうのだ。彼らに家族的な幸せを与えてやるため、あなた方職員は、子どもたちの本當の親になってほしい」と指導したのである。結果子どもたちの表情はみるみる変わっていったという。明治15(1882)

年、東京府会は、養育院の費用を廃止する動きを見せた。慈善事業は怠け者をつくるだけだという理由からだ。栄一は勘違いも甚だしいと強く反対したが、翌16(1883)年、養育院の廃止が決議されてしまう。すると栄一は、東京府知事の芳川顕正と相談し、今後も養育院を存続させることに決め、運営のための基本財産づくりに奔走した。東京府の共有財産であった和泉橋の地所の売却代金、栄一をはじめ有志の寄付金などをかき集め、さらに明治17、18(1884、85)年からは広く一般から寄付金を募った。こうして運営のメドが立つと、明治18(1885)年から栄一は東京府養育院の院長となり、事務を総括する。明治23(1890)年、養育院は東京市に付属する公的施設に戻るが、その後も栄一は死ぬまで院長として養育院の発展に努め、千葉県安房郡、東京府の巢鴨、井の頭などへも次々と養育施設を拡大し、明治43(1910)年には1800人を超える子どもを保護するまでに発展したのである。このほか栄一は、学校の設立、明治神宮や南湖神社の創建、関東大震災の復興支援、日米の民間外交など、多くの社会事業に携わった。新札の肖像に選ばれたのは、偉大な実業家というだけでなく、社会事業によって人々の幸せに尽くした業績も大きく評価されたからであろう。

歴史作家 河合 敦

おかげさまで紀州新聞は 創刊80周年

購読料 (1ヵ月) ※郵送の場合は別途

2,000円 (税込)



紀州新聞社

☎22-2536(代)